

いざというときの救命処置

心臓が止まってしまうような重大な事故は、いつ、どこで起こるか分かりません。いざというとき、心臓マッサージや人工呼吸などの心肺蘇生、AED(自動体外式除細動器)を使った救命処置はできますか？

救命処置の重要性

心臓と呼吸が止まると時間の経過とともに救命の可能性は急激に低下します。救急車が現場に到着するまでにその場に居合わせた人が速やかに救命処置を行えば、救命効果の向上や治療の経過にも良い影響を与えることは医学的にも明らかです。

倒れている人を発見したら…

- ① 倒れている人の反応(意識)を確認します。
大きな声で呼びかけ、両肩を軽くたたき反応があるかないかみます。
- ② 周りの人に協力を求めます。
「あなたは119番へ通報してください。」「あなたはAEDを持ってきてください。」
- ③ 呼吸を確認します。
倒れている人の胸とお腹の動きを見て「普段通りの呼吸」をしているか10秒以内で判断します。
- ④ 胸骨を圧迫します。
「普段通りの呼吸」がなかったら、心停止と判断し直ちに胸骨圧迫を行います。
- ⑤ AEDを使います。



緊急の事態に遭遇した場合、落ち着いて対応するためには、日頃から救命処置に関する知識と技術を学び、身に付けておく必要があります。AED設置場所も確認しておきましょう。

詳しい救命処置の方法や動画を下記リンクで確認しておきましょう。

AED 設置場所

渋谷キャンパス

- ①若木タワー1階管財課前②AMC1階インフォメーション前③5号館1階若木会館側入口④総合学習館1階国際交流課前

たまプラーザキャンパス

- ①1号館1階警備室②チェリーロード若木21側階段下③5号館1階警備室④SPORTS SQUARE1階体育教員室⑤SPORTS SQUARE3階管理室

日本医師会 HP 救急蘇生法 心肺蘇生法の手順 | 日本医師会 救急蘇生法 (med.or.jp)

<https://www.med.or.jp/99/cpr.html>

総務省消防庁 HP 一般市民向け応急手当 WEB 講習 応急手当 WEB 講習 (fdma.go.jp)

https://www.fdma.go.jp/relocation/kyukyukikaku/oukyu/03hajimete/03_08.html